

公共事業環境配慮実施報告書

建設部 道路建設課

事業名称		達成状況の評価
事業名	国補道路改築(地域連携)事業	A
整理番号	R5-1	目標を完全に達成した。(達成割合100%)
事業の種類	道路(国道、県道、農道、林道)の新設・改築 及び街路の整備	
市町村名	岡谷市～諏訪市	配慮した項目 27
箇所名	小坂～有賀	= 100%
事業年度	令和3年度～令和6年度	配慮する全項目 27
事業概要		
目的	中央自動車道諏訪湖SAにおいて、諏訪岡谷両市によりスマートIC計画が進められている。その中で検討されている接続道路は、諏訪地域と上伊那地域をつなぎ広域的に機能するものである。一方、主要地方道諏訪辰野線は幅員狭小、急勾配及び線形不良の未改良区間があり、大型車の通行規制がされている。このため、「諏訪辰野線の未改良区間解消」と「スマートICへのアクセス機能確保」のため、新県道整備を推進している。	
事業概要	道路築造工 L=2,400m W=6.0(7.5)m	
関連する事業計画	諏訪湖スマートインターチェンジ事業	
その他特記事項	特になし	
関係法令等の規制		
自然環境保全地域等の指定状況	なし	
土地利用規制の状況	都市計画法の用途地域(第一種住居地域、準工業地域) 文化財保護法の周知の埋蔵文化財包蔵地	
その他	なし	
自然的環境要素	環境配慮の方針	環境配慮の実施内容 (環境配慮の方針と異なる場合はその理由)
大気環境	<b>【大気汚染の防止】</b>	
	・土砂表層や道路の散水、車両や機械の清掃等を行い、粉じんの飛散を防止する。	・適正に実施
	・排出ガス対策型の車両や機械を使用する。	・適正に実施
	<b>【騒音、振動の防止】</b>	
	・低騒音・低振動型の建設機械を使用する。	・適正に実施
	・著しい騒音、振動を発生する工法を避ける。	・適正に実施 (騒音・振動計測機器を設置し、定点観測を行っている)
	・苦情があった場合は状況確認を行うとともに、必要に応じた対応を行う。	・適正に実施 (小坂区対策委員会へ報告を行っている)
	・工事の実施にあたっては、周辺住民に対して工事内容や期間等について事前に周知を行う。	・適正に実施 (工事説明会を開始するとともに、毎月回覧を行っている)
	<b>【悪臭の防止】</b>	
	・悪臭原因物質を使用しない又は使用量を削減する。	・適正に実施
・悪臭原因物質の使用、保管等の管理を徹底する。	・適正に実施	
水環境	<b>【水質汚濁の防止】</b>	
	・沈砂池・沈澱池や濁水処理装置等を設置し、濁水や油脂類の排水を避ける。	・適正に実施
	・チェーンソーを使用する際は、生分解性チェーンオイルを使用する。	・適正に実施
	・工事仮設事務所からの生活雑排水を適正に処理する。	・適正に実施
	<b>【水循環の保全】</b>	
	・山間部において、流域界の変更や沢の埋立を避ける。	・適正に実施
	・流域治水を推進するため、河川への流出抑制対策に努める。	・適正に実施
・機器等の管理・点検を徹底し、水質汚濁事故の防止に努める。	・適正に実施	
地形・地質	<b>【環境の保全上重要な地形・地質の改変の回避】</b>	
	・地すべり、崩壊、土石流等の危険性の高い地域や、近い将来活動する可能性のある活断層の区域の改変をできる限り避ける。	・適正に実施
	<b>【改変面積の最小化】</b>	
	・工事施工ヤードの設置は、必要最小限の面積とする。	・適正に実施
	・法面勾配の検討、適切な崩壊防止工法の選定、排水工、緑化工等により、崩壊その他の危険性を防止する。	・適正に実施
・切土及び盛土の土量バランス等を考慮した計画に努める。	・適正に実施	

野生動植物	【自然環境の保全上重要な地域の回避】	
	・回避すべき重大な影響は想定できない。	
	【野生動植物の生息・生育空間の保全】	
	・回避すべき重大な影響は想定できない。	
	【動物の繁殖期における影響の低減】	
	・回避すべき重大な影響は想定できない。	
	【地域独自の生物多様性の保全】	
・車両、資機材、作業着、靴等を適切に洗浄し、外来種の持込み防止に努める。	・適正に実施	
・特定外来生物が確認された場合は、関係機関と相談の上、駆除に努める。	・適正に実施	
【動植物への負担の少ない形状・素材の使用】		
・回避すべき重大な影響は想定できない。		
景観	【すぐれた景観の保全】	
	・工事箇所の整理整頓・美化に努め、仮施設や資材置き場は目立ちにくい配置にする。	・適正に実施
	【良好な景観の育成】	
・樹木の伐採はできる限り避ける又は植樹等による緑化に努める。	・適正に実施	
自然とのふれあい	【自然とのふれあいの場への立地の回避】	
	・想定される影響はない。	
	【自然とのふれあい空間の創出】	
・想定される影響はない。		
文化財等	【文化財等への配慮】	
	・想定される影響はない。	
廃棄物・建設残土	【建設廃棄物や建設残土の発生抑制】	
	・建設廃棄物や建設残土の適正処理を行う。	・適正に実施
	【建設廃棄物や建設残土のリサイクル】	
	・現場発生材の原位置リサイクル等、建設廃棄物や建設残土のリサイクルを推進する。	・適正に実施
【資源の有効利用】		
・使用基準等に留意の上、再生As合材、再生骨材、木材チップ、建設汚泥改良土等再生資材の利用を推進する。	・適正に実施	
省資源・省エネルギー・温室効果ガス	【環境への負荷の少ない機械の利用等】	
	・アイドリングストップ、エンジン回転数の抑制等機械の省エネ運転に努める。	・適正に実施
	・点検整備を行い適正な燃費消費率を維持する。	・適正に実施
	【エネルギーの有効利用】	
・想定される影響はない。		
日照障害・電波障害・光害	【日照障害への配慮】	
	・想定される影響はない。	
	【電波障害への配慮】	
	・想定される影響はない。	
【光害への配慮】		
・想定される影響はない。		